

広報 まき

1981
3 / 25

発行／新潟県巻町 編集／企画課

昭和53年11月2日第3種郵便物認可
毎月2回 10日・25日発行 1部20円

第360号

せん定進む 春の柿団地

稲島・岡崎久一郎さん



角田山ろくの柿団地では、三月中にもせん定を終えようと、作業の追い込みに熱が入っています。
稲島の岡崎久一郎さん（四十歳）は、一・八畝（八百本）の柿畑を持っており、昨年の十二月から、せん定作業を続けてきました。
せん定は柿木全体の日当たりをよくするため、余計な枝を切り込むもので、なかなかコツのいる仕事。「一日二十本から二十五本がせいぜいだよ」と話す岡崎さん、春の陽を浴びながら、黙々とせん定作業に汗を流していました。

人口 28,872 (+17)
男 14,144 (-2)
女 14,728 (+19)
世帯数 6,954 (+7)

2月28日現在

() 内は前月比

総務費
4億5,054万5千円

原子力発電所の立地については去る一月八日、巻・瀬戸漁業協同組合と東北電力株式会社で漁業補償の協定が結ばれ、また、一月二十七日から二月十六日までの間に環境影響調査書の縦覧及び説明会が行われました。

本年度は、通産省主催の第一次公開ヒアリングの開催、電源調整審議会上程へと進められる重要な年でもあります。

そこで、電源立地対策費としては、昨年度から市町村に対する広報安全等対策交付金制度が新設されましたが、この交付金は継続して交付されることから、町ではこの制度を有効に活用して行くため本年度も計上しました。

また、国においても重要対策重要電源地域について地域振興計画を策定する事業があり、通産省に巻町における電源立地と地域振興計画の策定を要望したところ、昭和

五十六年度一般会計予算の内訳

五十五年度、五十六年度の二カ年継続事業として採択されました。現在、日本立地センターが通産省から委託を受けて策定作業を進めており、七月頃には地域振興計画書ができる予定になっています。

▽庁舎増築用地分、公営住宅建設用地分など西蒲地域土地開発公社負担金……二千七百七十七万八千円

▽原子力発電所に対する広報及び対策費……六百二十五万六千円

▽カーブミラー、区画線、道路標識など交通安全施設整備費……二百五十万円

民生費
7億4,103万円

老人医療費・児童手当など福祉政策の見直し論がここ数年来唱えられ、そのなりゆきは厳しい状況



望で、本年度は町単独事業で継続し、老人福祉の輪を広げたいと考えています。

また、本年は国際障害者年であり、「完全参加と平等」のテーマを理解し、関係団体とも連携協議のうえ障害者福祉を進めたいと思

います。

▽ミニコロニー建設は、新潟市と西蒲原郡共同で促進を図ってまいりましたが、ようやく位置も新潟市小見郷屋敷内に決まり、五十八年度開設めざし、建設が進められます。

次に児童福祉ですが、町部の乳幼児保育の中心的役割を果たしてきた巻保育園は、建設以来三十数年を経過し、老朽度も著しくなつたため、本年度は国庫の補助金を得て改築工事に着手します。

同保育園の敷地が手せなため、鉄筋コンクリート二階建て一部塔屋にし、園児の遊び場部分を最大限広く取るように考えています。

また、郡内初の心身障害児保育に取り組むため、同園内に障害児保育室を設置、町内の障害児の集中保育を実施し、保護者のご要望

にこたえたいと思います。

▽巻町社会福祉協議会補助金……七百三十四万四千円

▽老人生きがい対策費など……百十八万六千円

▽ねたきり老人などの福祉を増進するため、巻町社会福祉協議会に老人家庭奉仕員(三人)の業務委託料……五百三十六万六千円

▽二千九百九十一人を対象に老人医療費……一億六千四百九十九万円

▽得業運送委託料……七百三十三万七千円

▽精薄児収容施設組合やひこ学園運営費負担金……三百五十六万四千円

▽ミニコロニー建設費負担金……三百三十万八千円

▽重度心身障害者医療費……四百八十一万八千円

▽地域保育所運営費補助金……四百六十八万八千円

▽私立保育園措置費及び特別措置費……二千五百七十七万八千円

▽児童のべ七千七百二十五人を対象に扶助する児童手当……四千三百五十二万三千円

▽児童福祉施設費(町立保育園運営費)……五千七百七十八万六千円

▽巻保育園建設費……一億八千九百八十九万九千円

保健衛生費
4億1,793万3千円

町民の健康づくりについては、「自分の健康は自分で管理し、自分で守る」という時代になってきました。

地域ごとの保健衛生上の問題点

を把握し、具体的な活動計画立案に当っては、各関係機関と連携を密にし、効果的な保健活動を進めます。

巻町の死亡原因の順位は、国県と同様一位脳卒中、二位がん、三位心臓病と、成人病が大半を示している現状です。

働きざかりの壮年層の発病防止と死亡を減らすため、各種検診を地域ぐるみで推進し、年々少しずつ上昇してきた受診率をさらに高めていきたいと思

います。

また、検診の結果高血圧・糖尿病などと診断された人については保健婦による訪問指導と、保健婦



△新しいごみ処理施設が、来年3月末に竣工完成します。

や栄養士による健康相談、衛生教育とキメ細かい保健指導を積極的に実施していきます。

▽ごみ処理事業は、巻町外二ヶ町衛生組合において焼却施設、粗大ごみ処理施設、埋立場などの建設を昭和五十五年度から二カ年継続で実施中です。

ごみの収集については、一昨年から民間に一部委託を行い、その成果を見守ってきたところですが、経過も順調であり、今年はその全部を民間に委託します。

また、公害の防止や害虫の防除など町民の生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るべく、小型トラックと防除機を増加し、人員を配置して需要に迅速にこたえます。

▽町立病院への繰出金……一億二千九百円

▽救急医療対策として休日在宅当番医事業費……二百五十万円

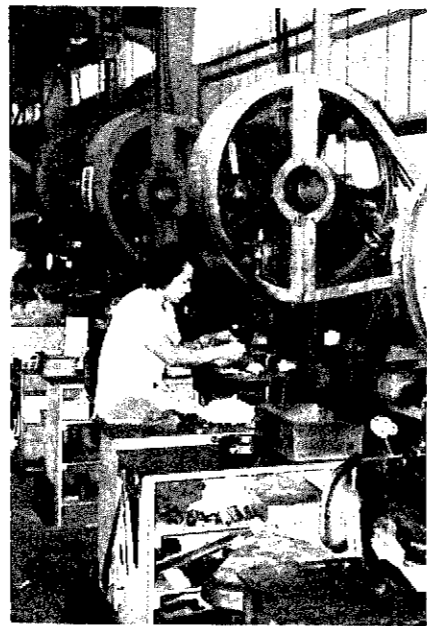
▽母子衛生、成人病予防、健康づくりなど保健事業費……三千八百三十四万七千円

▽巻町外二ヶ町衛生組合負担金……一億一千九百三十五万七千円

▽一般家庭から排出される可燃・不燃ごみの収集を全部委託……三千五百二十六万四千円

▽衛生害虫などの駆除用薬品を購入する医薬材料費……九百五十万円

▽巻町・岩室村葬祭施設組合負担



△新年度から労務改善事業を実施します。

労働費
1,926万3千円

町内勤労者の福祉向上に少しでも役立てばと、巻町勤労者研修会に対して研修費の一部を助成し、また、新潟県労働金庫預託金は昨年

に増して増額計上し、労働者の金融の利便と福祉の向上が図られるよう配慮しました。

なお、利用状況は五十五年九月末現在、十九団体二千八百人が利用しています。

新たな事業として、中小企業に立ち選れている面が見受けられる従業員の賃金、労働時間、労働福祉の向上などの労務面について、企業経営者から認識と理解を深めていただき、労働力の安定、労働条件の改善などに必要な措置を講じる努力をしていただくための労務改善事業を、国庫からの補助を受け、同額を町から補助金として支出し、本年度から三カ年継続事業として実施します。

この事業は、町内に事業所を有する建設業、卸小売業、製造業などの企業経営者で巻町商工業労務改善協議会を結成し、運営するものです。

▽中小企業福祉事業補助金……八百万円

▽新潟県労働金庫預託金……一千八百万円

農林水産業費 4億1,576万7千円

農業振興については、需要の動向に同じ農業生産の振興を図らなければならぬので、関係団体とともに真剣に対処し、中核農家を中心とした地域の自主的活動の組織化を促進するため、地域農政特別対策事業の推進を図って行きます。

水田利用再編対策の第二期の対応については、極めて厳しい現状ですが、国民に必要とする食糧を安定的に供給するという重要な社会的使命を担っていることから、やむを得ない措置と受けとめ、関係団体の協力と農家の理解を得て地域農業総合振興対策事業を取り上げ、地域ぐるみの集団転作の定着化を促進します。



△米の消費拡大を推進します。

による産地確立が重要な要件のため、野菜広域流通加工施設整備事業及び落葉果樹高効率生産集団育苗事業について、国県の補助獲得に努力し、果菜類集団産地の一層の育成推進を図って行きます。

特に、水田利用再編対策の推進及び転作の定着化のため、排水条件の整備改良を促進します。漁港建設については、昨年度から補助事業として認められました。が、局部改良事業であるため、予算の増額について今後とも国県に強く働きかけていきます。

また、水産資源の維持・培養を図るため沿岸漁業振興協会に加入し、沿岸漁業整備事業について検討を加え、つくる漁業への展開を計画したいと考えています。

五十六年度一般会計予算の内訳

商工費 1億7,022万8千円

対策については、産業育成資金は本年度もまた継続します。国県の各種融資制度の適切な資金活用呼びかけはもとより、町独自の商工業近代化資金である経営安定資金、施設整備資金もそれぞれ計上し、金融機関の資金協力を得て適正な運用をしていきます。

商工業振興の一環としての金融



△道路舗装・改良には3億8千万円を投入します。

心部に核店舗の建設及び県道拡幅を商店街再開発の二本柱としてその推進を鋭意検討中であります。町としても商工業の振興については、関係機関と密接な連携のもとに促進していきたくと考えています。

次に観光費については、昨年度から着手している四ッ郷屋海水浴場駐車場整備を本年度も継続して行います。

登山道整備については、樺谷から南側の峰を通過して観音堂に至る延長約四百五十メートルとあづま家の新設、並びに登山者の状況を把握するため、山頂に記帳小屋の設置を計画しています。

また、新しい試みとして「ミスまき」コンテストを夏まつりの行事に組み入れ、町の観光宣伝に努めます。

△商工会補助金…八百万円

土木費 7億3,613万2千円

△産業育成資金預託金…六千万円
△商工業近代化資金預託金…六千万円
△四ッ郷屋海水浴場整備、登山道新設、山頂記帳小屋工事請負費…一千四百九十三万八千円

△統合両中学校、巻保育園、運動公園などの大事業を計画し実施している中で、財政的には極めて厳しい状況下ですが、近代的な町づく

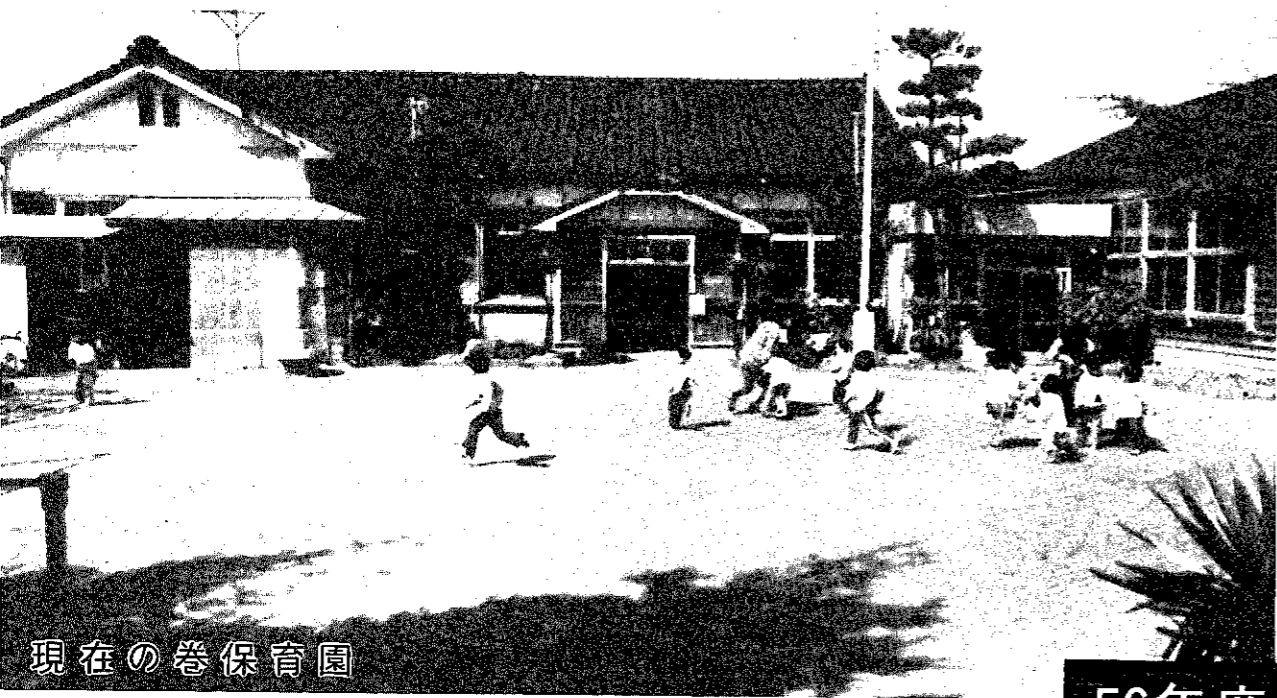
くり、あるいは町発展の基盤となる道路整備は何んとしても第一に急がなければならないということから、土木費総額では前年度を上回る三十八・九%増の予算処置をしました。

土木事業の中でとくに要望の多いのが道路舗装であり、前年比三十七%増を計上しました。町道三〇五号線、いわゆる大坪道は五十五年度で改良工事が完了するため、国庫補助事業である舗装新設事業として認めてもらい、二年計画で実施できるように国・県に働きかけています。

また、道路改良については、東町線の継続をはじめ県営住宅付近の整備など十三カ所を計上しました。橋梁費は、五十八年四月開校予定の西中通学路として考えられる前田橋が現在木橋であり、老朽化していますので、公共事業として二年計画で永久橋の架け替えをしたいと思います。

消防費 1億7,581万1千円

新年度は第一に消防水利の充実を図るため、防火貯水槽の新設五基をはじめ、消火栓の新設三基、地下式消火栓を地上式に改良するもの三基、可搬動力ポンプの更新器具置場の移転新築費をそれぞれ計上しました。



現在の巻保育園

56年度

巻保育園を全面改築

完成後は心身障害児保育も実施

郡内で初の心身障害児保育

町では、五十六年度事業として巻保育園の改築工事と五十七年度から心身障害児保育を実施するため、いま準備を進めています。

昭和二十五年開設の巻保育園は施設の老朽化が進んでいるため、町では、現有施設を取り壊したうえで同敷地内(一千二百五十五平方メートル)に鉄筋コンクリート造り二階建て(一部塔屋)の保育園を総事業費一億八千九百八十九万九千円をかけて建設します。

また、これを契機に園児定員を百二十人から百三十人に増員し、増えた十人のワケ内で、長年の懸案であった心身障害児保育を実施に移す考えであり、全町内の障害児の収容を予定しています。

「家にこもりがちな心身障害児を集団の中で保育し、社会性と創造性を身につけさせたい」という障害児をもつ親の念願が、いよいよ実現することになります。

今まで、障害児保育は三人につき一人の保育が必要のため、町村レベルではなかなか実施に踏み切れなく、巻町が郡内でも初めての実施となります。

先頃NHKテレビで紹介されたように、欧米先進諸国では障害児も普通の幼児といっしょに保育し大きな成果を上げているところから、この巻町の試みに他町村の関心が高まることと思われまます。

なお、町では将来、障害児の成長状態を見きわめ、大集団保育に対応できるようにした幼児を順次、普通幼児の保育クラスに編入していく方針です。

ところで、町では巻保育園に心身障害児教室が開設されるまでの間の漸定的な措置として、昨年四月から在宅の障害児とその保護者を対象にした「療育教室」を発足させました。

この療育教室は、町と県中央児童相談所の共催で実施しているもので、月一回午前中の二時間、役場旧館大会議室で開いています。

現在、参加している障害児は七人。スタッフは保健婦一人、保育士二人、県中央児童相談所男子職員(心理判定員と児童福祉司)二人の計五人です。

教室では九時半から三十分間が「自由遊び」。続いて保育士を中心に、机を利用した即席のスピーチや保育園から持参の遊具を使っての「親子遊び」。子供たちも教室の雰囲気になじみ慣れ、ところ狭しとはしゃぎ回っています。

また、障害児をもつ母親もお互いに話し合いの場ができました。来年四月までの間、月一回たった二時間ですが、保護者に家庭でも児童といっしょに遊ぶ工夫を身につけていただけたら……と町では考えています。

新施設は、一階に障害児室と乳児室、厨房、機械室、ホール、二階は三歳児以上の保育室四と遊戯室、事務室をつくり、プールは屋上に上げて狭い敷地を効率的に使う工夫がされています。

町では、国・県の補助金がつき次第着工する考えですが、着工は七月以降になる見込みです。

改善に努めます。

巻・鴻東消防事務組合では、両町村相協力し、その実を上げているところですが、新年度の予定は自動車事故・工事現場の事故などにおける救助用具類と人口呼吸、心臓マッサージなど人命救助の訓練用ゲームの購入、また、救急員養成、消防大学の入学、警防、予防、危険物など各専科の研修を計画、職員の知識と技能向上に努めます。

▽巻・鴻東消防事務組合負担金：一億三千六百八十八千円
 ▽防火貯水槽新設・器具置場新築工事請負費……一千九百九十二万五千円

教育費

19億2,863万5千円

広域教委の解消にともない、四月一日から町独自の教育委員会として発足することになりましたが、この機会に従来の庶務課、学校教育課、社会教育課のほかに体育課を新設し、社会体育施設の管理と体育指導の充実に図り、町民の皆

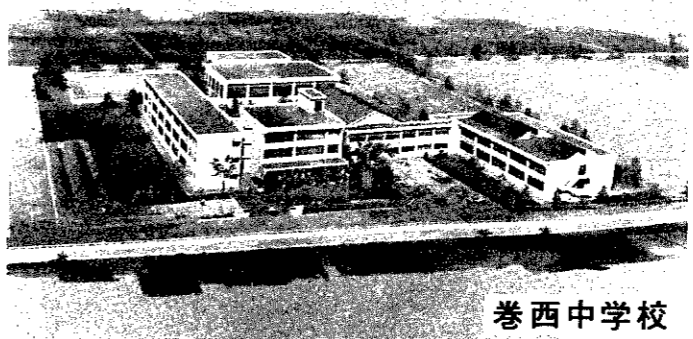
さんの要望にこたえます。統合中学校建設事業は第二年度を迎え、巻東中学校は校舎(中央棟、管理棟)、食堂棟及びプール巻西中学校は校舎(特別教育棟)屋内体育館、卓球場及び柔剣道場の建設に着手します。

運動公園整備については、陸上競技場及びサブ野球場予定地の地盤が軟弱のため、地盤改良費を計上しました。

したがって、当初計画していた五十六年度両施設の建設は見送り地盤の安定を待って建設したいと考えています。



巻東中学校



巻西中学校

五十六年度一般会計予算の内訳

- ▽通学バス定期券補助金……二百二十万三千円
- ▽巻東中学校・巻西中学校建設費……十四億九千九百八十七万四千円
- ▽長寿大学、婦人学級、青年学級若くは母親大学、子ども会育成など社会教育事業費……七百二十九万六千円
- ▽菅浦塚古墳外周柵改修工事費……二百六十八万二千円
- ▽図書購入費……百万円
- ▽郷土資料館費……三百三十三万三千円
- ▽各地区町民運動会・町民球技大会・町民登山・少年野球大会など保健体育費……六百七十二万二千円
- ▽体育施設費……一千五百七十六万五千円
- ▽運動公園用地買収費……一千三百七十一万七千円
- ▽給食運搬業務委託費……八百万円

4月からオープン 巻駅構内に自転車置場



四月一日から、巻駅構内に自転車専用置場がオープンします。

場所は巻駅構内南側の駅舎と農業倉庫の間、百七十四平方メートル(縦六丈、横二十九丈)。下はコンクリート舗装で、自転車を二列百二十台が収容できます。

これは通勤などで自転車を利用している町民の皆さんの便宜を図ろうということから、町が巻駅の協力で借りつけたもので、借上げ料は年間二十七万五千円、工業費は百八十六万六千円です。

四月一日から町民の皆さんに利用していただくわけですが、その際、自転車はきちんと並べられるようお願いいたします。

なお、盗難防止のため自転車には必ずカギをかけてください。紛失や破損について、町と駅では責任を負いかねますので、ご注意ください。

(第三種郵便物認可)

(第三種郵便物認可)

まき

新区長さんの紹介

区別	区長名	世帯数	班数	電話番号
1	飯塚 一 郎	390	31	2-2478
2	坂本 四 郎	110	11	2-3347
3	八木 権 一 郎	380	38	2-2168
4	大佐 藤 治 一 郎	330	30	2-2714
5	佐藤 政治 一 郎	120	14	2-2239
6	花田 治 一 郎	190	19	2-3363
7	石野 長 一 郎	110	10	2-2145
8	河野 栄 一 郎	535	36	2-2746
9	田辺 義 一 郎	230	16	2-2137
10	野田 夫 一 郎	140	15	2-3303
11	久野 政 一 郎	176	17	2-3082
12	水谷 六 一 郎	210	17	2-2051
13	長谷川 清 一 郎	155	12	2-2886
14	神田 鉄 一 郎	280	25	2-4831
15	神田 鉄 一 郎	405	26	2-2045
16	神田 鉄 一 郎	10	1	2-5357
17	神田 鉄 一 郎	172	12	2-3577
18	神田 鉄 一 郎	125	12	3-2685
19	佐藤 一 郎	45	7	2-3674
20	梅田 一 郎	30	4	2-3702
21	林 一 郎	34	5	3-2019
22	藤田 一 郎	59	8	3-2572
23	藤田 一 郎	35	4	3-2453
24	藤田 一 郎	25	6	3-2375
25	藤田 一 郎	30	3	3-2394
26	藤田 一 郎	29	6	3-2171
27	藤田 一 郎	71	8	3-2260
28	藤田 一 郎	38	6	3-2221
29	藤田 一 郎	85	11	3-2288
30	藤田 一 郎	18	4	3-2176
31	藤田 一 郎	10	2	3-2157
32	藤田 一 郎	50	6	6-2323
33	藤田 一 郎	47	6	6-2131
34	藤田 一 郎	37	7	6-2122
35	藤田 一 郎	41	9	6-2102
36	藤田 一 郎	36	7	6-2705
37	藤田 一 郎	35	6	6-2117
38	藤田 一 郎	43	6	6-2441
39	藤田 一 郎	66	9	6-2714
40	藤田 一 郎	43	7	6-2167
41	石野 一 郎	148	8	2-3649
42	石野 一 郎	13	3	2-6937
43	石野 一 郎	120	14	2-5271
44	石野 一 郎	38	4	2-5654
45	石野 一 郎	99	8	2-4679
46	石野 一 郎	15	2	2-4389
47	石野 一 郎	5	2	2-7796
48	石野 一 郎	18	1	2-7509
49	石野 一 郎	106	6	2-7638
50	石野 一 郎	74	5	2-7742
51	石野 一 郎	13	1	2-7749
52	石野 一 郎	8	1	2-7771
53	石野 一 郎	10	2	2-3787
54	石野 一 郎	95	7	2-3691
55	石野 一 郎	41	4	3-3858
56	高橋 友 一 郎	53	4	2-4782
57	高橋 友 一 郎	31	3	2-4745
58	高橋 友 一 郎	40	3	2-4760
59	高橋 友 一 郎	47	3	2-4776
60	高橋 友 一 郎	36	3	2-5438
61	高橋 友 一 郎	34	2	2-6268
62	高橋 友 一 郎	37	4	2-5053
63	高橋 友 一 郎	55	8	0252-39-2480
64	高橋 友 一 郎	84	7	2-5950
65	高橋 友 一 郎	217	11	7-2619
66	高橋 友 一 郎	255	20	7-2300
67	高橋 友 一 郎	160	10	0252-39-2096
68	高橋 友 一 郎	76	10	8-2448
69	高橋 友 一 郎	29	4	2-4658
70	高橋 友 一 郎	76	7	2-3843
71	高橋 友 一 郎	80	7	2-4601
72	高橋 友 一 郎	28	3	2-5301
73	高橋 友 一 郎	18	4	2-5424
74	高橋 友 一 郎	23	4	2-3414
75	高橋 友 一 郎	37	7	2-4609

交通安全を一層推進

母の会が十五周年記念大会

三月十日、巻町交通安全母の会（鈴木幾代表）は、結成十五周年記念大会を文化会館大ホールで開催し、母親三百人、子供二百六十人、一般五十人が参加しました。

大会では、同会の五支部の代表が、これまでの交通安全活動を通じての体験発表、事故防止へ向けての決意などを述べました。

また、保育園児による演奏や踊り、歌のアトラクションも行われ、大会を盛り上げました。

さらに、巻警察署の交通指導のわかりやすい講演もあったほか、県警音楽隊とカラーガールズによる演奏もひろげられました。

母の会が町ぐるみの大会を開くのは初めてで、これまでは町部、村部の支部ごとに活発な活動を続けてきました。十五周年を迎えた母の会の今後の活動がいに注目されています。

空びん回収(55年度)80トン

新年度も巻地区中心に実施



△空びん回収に汗を流す 婦人会のみなさん

昨年四月から巻地区と桔梗ヶ丘団地で、本格実施した空びん回収は、皆さんのご理解とご協力により、軌道に乗ってきました。

この一年間に回収できた空びんは約八十トン。主な内訳としては、酒びん一万一千三百六十二本、油びん八千八百二十七本、ビールびん七千四百三十三本、清涼飲料水のびん三千四百七十七本などとなっています。売上金は約四十万円でした。

五十六年度も四月七日から毎月七日を「資源ごみの日」と定めて巻地区と桔梗ヶ丘団地を対象に実施します。時間も今までどおり、朝八時までに、空びんカゴの中に入れておいてください。

七日が日曜・祭日の場合は、翌八日になります。なお、一月と二月は降雪時のため収集は休みます。空びんを出す場所は、平常のごみ集積場です。どのような種類の空びんでもかまいません。ただ、この一年間実施してみても気が付いたことは、不燃物ごみの日にも空びんが出てくる集積場がかなりあったことです。空びんは必ず決められた日（七日）に出されるよう、ご協力ください。

空びんカゴは前日に、地元の婦人会の方たちが用意してくれていますが、四月からは町で、小型トラック一台を導入して、空びんカゴを全てのごみ集積場に配ることとしています。

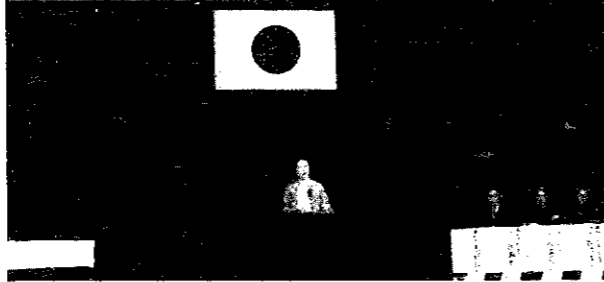
また、空びんの収集と運搬は、民間に全面委託することとし、新年度予算に五十万円（年十回分）を計上しました。

業者のトラック二台で集めた空びんは、焼却場敷地内で町、婦人会、生活学校の立合いのもとで約三十種類に選別し、空びん業者に売却します。そして、その売却金は、地域社会のために使われます。

◇古紙・空缶など：内じく毎月七日の朝八時までに、婦人会で定められている集積場所（約七十カ所）へ整理して出してください。この一年間の回収量は、古紙類百六十トン、空缶二十一トンでした。

なお、資源ごみの中に、電球や蛍光灯、鏡、セトモノ、ゴム類などを混入しないようお願いします。

巻地区交通安全母の会15周年記念大会



趣味実務教室

教室名	開設日	時間	講師	受講料
生花(昼の部)	毎月第1・3火	午後1:30~3:30	永瀬千恵子先生	月800円
生花(夜の部)	毎月第1・3火	午後7:30~9:30	本間リオ先生	月800円
茶道(昼の部)	毎月第1・3水	午後1:30~3:30	永瀬千恵子先生	月1,000円
茶道(夜の部)	毎月第1・3水	午後7:30~9:30	石山喜代恵先生	月1,000円
写真	毎月第1・3月	午後7:30~9:30	浜田勝先生	月500円

鳥居をくぐれば一年間安泰 山の神の祭り

竹野町に伝わる「山の神の祭り」が3月9日に行われました。この行事は山へ仕事に入るとき、災難に遭わないよう祈願するものです。一行は角田山中腹の地藏山まで登って、高さ1m足らずの鳥居をくぐり、今年一年間の山の安全を祈りました。



公民館

各種学級生を募集

公民館では趣味実務教室の学級生を募集中です。各教室とも十人くらいの余裕がありますので、お早めに申し込んでください。





町立巻病院

◆小児科午後からの休診日…4月14日(火)、20日(月)、21日(火)、22日(水) 27日(月)、28日(火)、30日(木)

巻税務署

確定申告の忘れと間違いは……

◆少なく申告していたとき

所得金額や税額の計算を間違えたため、納めた税金が少なかったり、戻った税金が多過ぎたときには、すぐ修正申告をして、正しい金額に直してください。

早ければ早いほど延滞税などの負担が少なくて済みます。

◆納め過ぎていたとき

更正の請求ができる期間は一年間ですが、早く手続きをすれば、税金も早く戻ります。

◆申告を忘れたとき

うっかりしていて確定申告を忘れた人は、すぐ申告をして納税をすませてください。

早く申告をすれば、それだけ延滞税などの負担が少なくなります。

体育指導員募集

次のとおり、体育指導員を募集します。

- ▶募集人員 若干名(囑託)
▶資格 高校または大学卒業者で陸上競技、水泳、ホッケー、野球などの実技及び指導にすぐれている人
▶年齢 25歳くらいまで(男・女を問いません)
▶申込み 4月30日(木)までに履歴書に写真を添えて、教育委員会庶務課へ申込んでください。

巻町奨学生募集

教育委員会では、昭和56年度の巻町奨学生を次のとおり募集します。

▶資格…奨学生の貸与を受けることとなる日の1年前から、引き続き巻町に居住している人で、次のうちひとつに該当する人。

- ①県内に所在する高等学校(盲学校ろう学校の高等部を含む)・高等専門学校に在学している人。
②大学に在学している人。
▶貸与額(改正後の金額)
①高校在学者…年額60,000円
②高専在学者…年額80,000円
③大学在学者…通学…年額90,000円 寄宿…年額120,000円

▶募集人員…①～③とも若干名
▶申込み先…4月11日までに教育委員会へ申込んでください。

ダイヤル電話教室

巻電報電話局では、正しい電話の知識とエチケットを知っていただくために、企業や商店の皆さんはもとより幼稚園、小中高校生、主婦の方を対象に無料の「ダイヤル電話教室」を開催しています。

参加希望者が10人以上まとまりましたら、ご連絡ください。

▶連絡先…巻電報電話局自動運用課 ☎2-8111内線231へ。

補聴器の巡回相談

補聴器の巡回相談が次の日程で実施されていますので、ご利用ください。

- ▶とき ◎新潟リオン補聴器(株) 毎週月曜日午後3時 ◎新潟補聴器センター(株) 4月～5月は第1及び第2水曜日午後2時
▶ところ 役場ロビー

国民健康保険証を更新

国民健康保険の保険証は、2年に1回更新することになっています。

被保険者のみなさんが現在使用している保険証は、3月31日で有効期限が切れます。

新しい保険証は、みなさんが使用していた保険証と引き換えに、区長さんを通じてお渡します。

なお、新しい保険証の記載事項に誤りがある場合には、住民課または社会課へご連絡ください。

国保の加入・脱退届出

14日以内に

国民健康保険の被保険者の皆さん住所の異動や資格の取得、喪失があったときは、14日以内に国保の保険証並びに印鑑を持参のうえ、住民課で手続きをしてください。

▶加入する場合…巻町に転入したときは、前住所発行の転出証明書と印鑑。子供が生まれたときは、国保の保険証と印鑑。

▶脱退する場合…巻町外へ転出するときや死亡のときは、国保の保険証と印鑑。

狂犬病の予防注射

狂犬病予防注射と登録を次の日程で行いますので、生後3カ月以上の愛犬を飼っている方は、近くの会場で受けるようにしてください。

▶料 金… 3,300円 ※当日は印鑑を持参してください。

Table with columns: 月日, 会 場, 時 間. Rows include 4月13日(月) at 四ツ郷屋公民館, 農協越前支所, 浦浜公民館, 入徳館野外研修場, 農協峰岡支所低温倉庫, 農協松野尾支所, and 4月14日(火) at 巻町役場, 漆山駐在室.

ガールスカウト募集

▶募集対象 4月から小学2年生になる巻南小・巻北小の少女15人

▶申込み 公民館添え付けの用紙で申込みを

▶主な活動 ①毎週土曜日午後15時に集会 ②キャンプ ③ハイキング ④奉仕活動



巻町緑の会 上原金七会長

5月24日 全国植樹祭で表彰

緑と土に親しむ会(略称=巻町緑の会、会員660人)の会長上原金七さん(77歳)は、来る5月24日奈良県を会場として開催される第32回全国植樹祭の席上、社団法人・緑化推進委員会委員長の福田一氏から環境緑化功労者として全国表彰を受けることになりました。

この全国植樹祭は天皇・皇后がご臨席して行われる名誉ある大会です。

上原さんの受賞理由は、巻町緑の会が創立以来15年間「緑と健康」を標語にかかげ、会員が自発的に地域緑化に大きく貢献したことや、同会のささやかな運動が広く全県下の緑化運動を啓蒙したことなどが高く評価され、上原さんが会長として会の融和と進展のため尽した功績が認められたものです。

同会は、得雲荘や白寿荘、巻病院など30数カ所の公共施設で、造園・植栽・整備などの緑化奉仕を行って来ました。

「日本人は、良識ある国民である」という誇りと自負をもとう、と言いつづけている。終戦のどさくさのとき、何んでも見直しややり直しの時代、そして新しい社会作りの時代、その時代にまちがいをしていたら現在の日本の発展はなかった。産業も、政治も、文化も、そしてあらゆる技術も大発展をした。ところが、現在の世界はいままた混乱の様相の中にある。特に日本は、経済成長の挫折という基本的な生きる経世の方向を失って、混とんとしている。しかも、無反省に走り続けた三十年来の「社会のひずみ」は、社会悪といわれるものが世の中へ広がった。退廃、格差、断層、そして一部思い上がりの社会は、一大反省の時代となった。

農業の立場でも、長いこと国民の信仰とまでいわれた。豊原瑞穂の国、そして一粒の米の尊さ、それらはいま、経済発展のかけにみだりにその姿を失ない、没落産業視されるに至っている。ところが、これも農村人の立場からでは、社会悪的現象と見られるのである。いたづらに旧きに執着しようとは思わないが、日本はいま、このままの経済観だけで強引に走れば大きなまちがいを犯すであろう。どんなに優秀だと誇っても、日本の食欲な工業進出の方針は、国内的に締め出されてしまう。国内産業を犠牲にして、世界に求めた「有効需要」も、すでに先が見えて来た。どうするかの悩みの中から、到達したものは小さいけれども、幸せの灯は別な所にある、と国民の良識が気づき出したのである。「大きいことはいいことだ」をおそれ、「小さいことは美しい」とみんなが思いはじめている。その国民的良識の中では、現在の産業構造は生きられるだろうか。そのことに世のエリートたちが気づいたとき、日本はその進路をまちがわなかったと言える。そして、農業は劣勢産業でなく、エネルギーと生命蓄積の有用不二のものだと気づくのである。

町政功労の故人に死没叙勲

故 土田 藤孫子さんに勲6等瑞宝章 故 阿部 清蔵さんに勲6等単光旭日章

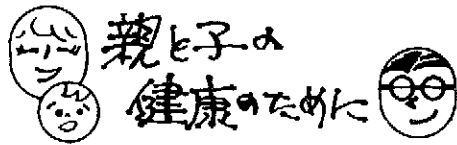
町政に功労のあった2人の故人に、さきごろ内閣総理大臣から死没叙勲があり、3月14日に遺族の方がたを招き、役場で伝達式が行われました。

叙勲は、永年助役、町議会議員、同議長、教育委員として功労のあった故土田藤孫子さん(8区)に勲6等瑞宝章(56年1月11日付)、また、永年収入役及び代表監査委員として功労のあった故阿部清蔵さん(竹野町)に勲6等単光旭日章(56年1月17日付)が贈られました。



小さいことは美しい 巻町農業振興協議会 西村欣策





◆ 乳 児 相 談

▷と き 4月8日(水)午後1時30分から2時30分まで。
▷と ころ 役場第7会議室(3階)
▷対 象 55年6月生まれの乳児の発育や育児について、心配または困っている方。

◆ 献 血

▷と き 4月9日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時。
▷と ころ 役場南口

◆ 乳 児 検 診

▷と き 4月14日(火)午後1時30分までにお集まりください。
▷と ころ 役場大会議室(3階)
▷対 象 55年9月生まれの乳児

◆ 先 股 脱 検 診

▷と き 4月16日(水)午後1時30分までにお集まりください。
▷と ころ 役場大会議室(3階)
▷対 象 55年12月と56年1月生まれの乳児

◆ 1 歳 半 児 検 診

▷と き 4月21日(火)午後1時30分までにお集まりください。
▷と ころ 役場大会議室(3階)
▷対 象 54年10月生まれの幼児
※当日は歯科検診もありますので、お子さんの歯をみがいてきてください。

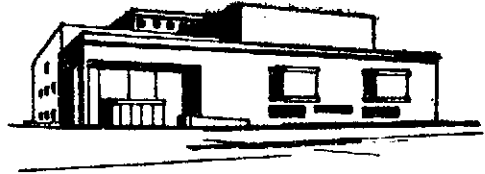
《 善 意 》

社会福祉に役立ててほしいと、次の方がたから浄財のご寄付がありましたので、ここに掲載し、厚くお礼を申し上げます。

- ▷平岡 敬さん(福井)……………100,000円
- ▷(株)サクライ巻店さん……………50,000円
- ▷諸橋キヨ子さん(横浜市)……………3,000円
- ▷巻町商工会さん……………35,035円
- ▷大川キヨさん(1区)……………1,947円
- ▷福島早苗さん(1区)……………3,000円
- ▷青柳宏一さん(鷺の木)……………50,000円
- ▷県立巻農業高校生徒会さん……………9,359円
- ▷匿名希望(堀山団地)……………800円
- ▷西蒲・燕カラオケ同好会さん…19,906円

4月 文化会館大ホール催し物案内

TEL (02567) 3-2219



日 曜	催し物名称	主催者・連絡先	TEL	開演	終演	備 考
5	渡辺大蔵大臣歓迎大会	西蒲政治経済研究会	(2)8073	11:00	12:00	
	映画「龍の子太郎」	巻巡回映画社	(2)3879	12:30	16:00	有 料
10 金	第9年度通常総代会	巻町農業協同組合	(2)2121	13:30	16:30	
11 土	老人慰安演劇大会	三 条 教育映画社	(4)2395	10:00	12:00	有 料
12 ⑩	映画「子どものころ戦争があった」	巻町文化会館	(3)2219	10:00	21:30	10:00 14:00 19:00 3回
18 土	巻エネルギー懇談会 定期総会	巻エネルギー町民懇談会	(2)8335	13:30	16:00	
19 ⑩	文化講演会	秦禪師を囲む会 教育委員会	(2)8364	13:30	16:00	無 料
26 ⑩	映画「アノシイたちの街」	西 浦 民主商工会	(2)3372	13:00	22:00	有 料
29 ⑩	映画「大ニカー・ブルース」 「帰ってきた若大将」	三 条 東映	(2)0626	未 定		有 料

※後日主催者の都合により変更する場合があります (3月15日現在) ますので、お問い合わせは主催者へどうぞ。

文 化 講 演 会

文化会館開館1周年記念事業の一環として、文化講演会を次のとおり開催しますので、多数ご参加ください。

▷と き 4月19日(日)午後1時30分から4時まで
▷と ころ 文化会館大ホール
▷講 師 秦 慧玉氏(勅賜慈眼福海禪師、日本仏教会会長、曹洞宗管長、永平寺貫首85歳)
▷演 題 「生活と心」
▷主 催 秦禪師を囲む会、教育委員会
▷入 場 無 料

※当日は午後3時からアトラクションとして「さぎなみ会」の皆さんによる踊りもあります。

作 業 停 電

- ▷4月2日(木)午前9時から正午まで、東6区の一部
- ▷4月17日(金)午前9時から正午まで、松山、布目の一部
- ▷4月22日(水)午前9時から正午まで、越前浜の一部

外 科
5日 県立吉田病院 ☎ 吉田 ② 5111
12日 竹前医院 ☎ ③ 2809
19日 県立吉田病院 ☎ 吉田 ② 5111
26日 町立巻病院 ☎ ② 3111
29日 伊藤医院 ☎ 吉田 ② 3115

4月休日救急病院

内 科
5日 本田医院 ☎ ③ 2100
12日 遠藤医院 ☎ 西川 2204
19日 古寺医院 ☎ ② 2016
26日 斎藤医院 ☎ ② 2056
29日 和田医院 ☎ 西川 2134

4月の納税
国民健康保険税
第1期分
納期限 4月30日

角田山開き……4月5日(日)、午前9時に役場前からマイクロバスが出ます。